



高島晒協業組合

〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭1411番地  
Tel 0740-25-3515(代)

Fax 0740-25-4313

<http://www8.ocn.ne.jp/~sarashi/index.html> E-mail sarashi@io.ocn.ne.jp



びわこ源流の郷たかしま  
高島ちぢみ<sup>®</sup>

高島晒協業組合

TAKASHIMA CREPE FINISHING CORPORATION



受け継がれた「伝統」と「技」は、  
たゆまぬ技術革新を遂げながらさらなる進化を…

高島ちぢみは古くから有名で江戸時代から生産されていました。

その伝統は絶えることなく今日へと受け継がれています。

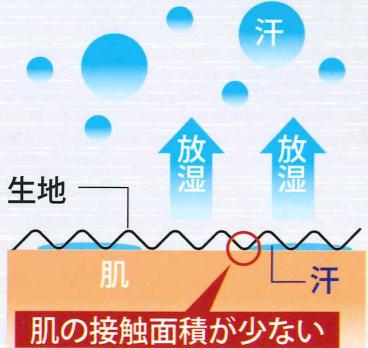
織物にシボ状のしわを作った独特の製品で、吸湿性に優れ、

爽やかな着心地であることから、高温多湿な日本の風土に適した被服素材として、

肌着はもとよりスポーツ・カジュアル・ナイティ・寝装・和装など

あらゆるシーンで活躍しています。

#### 高島ちぢみ生地断面図



#### 「高島ちぢみ」の爽やかな肌ざわりの秘密!!

高島ちぢみは、通常の平織りにくらべ緯糸の撚り回数を約1.5倍以上ひねる事により生じるうね(縦しづ)で肌につく面積を少なくし、織り糸の本数も通常180本のところ120本で織り上げることで、すきまを多く、風通しがよくなるように仕上げています。

そのため汗をよく吸い、早く乾く性質を持っています。

強撚糸を緯糸に使用し、伸び縮みする事により汗をかいでも肌に張り付かず、べつかない。

だから涼しい。

高島ちぢみの特徴です。

優れた素材感と伝統技術で生み出される  
「高島ちぢみ® (高島クレープ・楊柳)」の優れた特性を  
いかし季節を問わず、味わい深い風合いをおたのしみい  
ただける商品をお届けします。

#### 主な生地紹介

細番手楊柳



綿紅梅



ピケ楊柳



綿ちりめん



波しづ楊柳



空羽楊柳



お客様のご要望ひとつひとつに  
確かな技術と経験でお応えいたします。

原反受入

検反

楊柳

毛焼

糊抜  
シボ立

精練  
漂白

ECOLOGY(環境への取り組み)

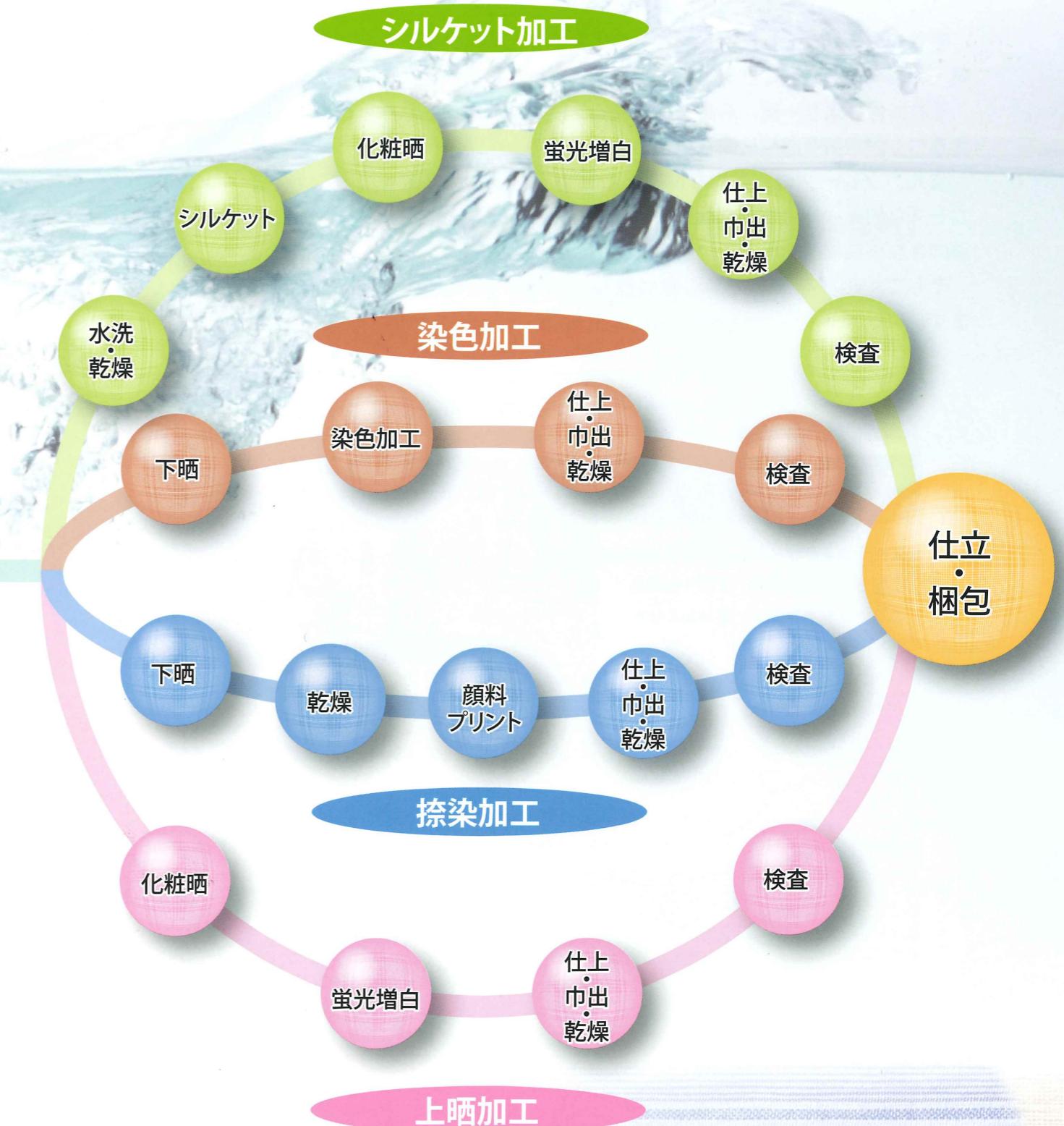


河川、湖沼の水質保全の面から加工排水の汚濁負荷を除く処理として、当工場では生物処理方式を基本に考えています。

工場排水は、生機から生ずる綿の不純物、澱粉、PVAなどの経糸糊と加工剤によって複合した汚濁水質になり、PH、BOD、COD、SS濃度が高くなります。

こうした状況から、より高度の排水処理を行うため、擰集沈殿法（澱粉、PVA、色相の除去）と活性汚泥方式（特殊な生物に依りあらゆる不純物を浄化し、汚濁物質を水と炭酸ガスに分解）の多段式として、規制されているBOD、COD、SSの値を低下させ、またPHは中性にコントロールされています。

こうして、水質汚濁防止法はもちろんのこと、県の規制、市の規制、さらには昭和56年7月から施行された琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例をクリアし、琵琶湖をはじめ、あらゆる自然環境の保全に万全を期しています。



# 高島ちぢみ®(高島クレープ・楊柳)のこれからを考え 常に原点をみつめ、次のステップをめざします。

肌着からスタートしたクレープも時代の変遷と共にナイティ・アウター・カジュアル・寝装・和装へと多方面に拡大し、衣料の各分野へと進出するようになりました。

それに伴いより一層、高品質・高機能を携えた物作りを求められるようになり、それに答えるべく鋭意研究開発に取り組んでいます。

また、クレープの潜在的な需要を発掘する為の“びわ湖たかしまコレクション”、時代のニーズを的確に捉え明日の繊維業界を見据える“ビワタカシマ素材展”等にも積極的に協賛し前向きな事業展開を計っています。

そして地場産業として常に原点をみつめながら、地域経済に貢献すべく努力をしています。

## Show & Works

### 高島ちぢみを紹介する 「びわ湖たかしまコレクション」

- ステテコをデザインしたデコテコや  
高島ちぢみの新製品、工芸作家作品  
のファッショショ等がおこなわ  
れています。



## Exhibition

### 提案型の展示会 「ビワタカシマ素材展」



- 毎回ひとつのテーマに基づいて、産地の新しいモノづくりを提案しています。

## 概要

名 称 高島晒協業組合  
住 所 〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭1411番地  
TEL 0740-25-3515(代)  
FAX 0740-25-4313  
E-mail sarashi@io.ocn.ne.jp  
出 資 金 7,650万円  
業 種 染色整理業  
業務内容 綿クレープ等の漂白、染色、捺染(プリント)加工及び販売  
組合員数 8法人  
創立 昭和29年10月

## 沿革

昭和29年10月(1954年) 高島織物工業協同組合事業部の晒加工部として発足  
昭和33年12月(1958年) 高島晒協同組合設立(高島織物工業協同組合加工部より独立)  
昭和45年3月(1970年) 高島晒協同組合を高島晒協業組合に組織変更  
昭和49年9月(1974年) 新工場竣工。現在地に移転  
昭和54年9月(1979年) 工場排水処理施設更新増設  
昭和54年12月(1979年) 製品倉庫一棟増築  
昭和55年7月(1980年) 廃熱回収装置新設  
昭和56年8月(1981年) 染色工場新設  
昭和59年8月(1984年) 捺染工場新設  
平成2年9月(1990年) 移動式電動ラック導入  
平成3年7月(1991年) 高温乾燥機マンガルSST装置導入  
平成10年7月(1998年) 染色工場増設  
平成20年12月(2008年) 捺染排水処理装置導入  
平成22年1月(2010年) 高効率6t貫流ボイラ設置  
平成24年1月(2012年) 「高島ちぢみ」が商標登録  
平成24年10月(2012年) 高効率6t貫流ボイラ設置  
平成24年11月(2012年) 工場水銀燈LEDに更新  
平成25年1月(2013年) パドル染色機導入／製品用乾燥機導入  
平成26年9月(2014年) 高効率変圧器に更新  
平成27年1月(2015年) 事務棟・工場の蛍光灯をLEDに更新  
平成27年6月(2016年) カートリッジ式真空キヤー2基導入



平成24年1月6日  
商標登録されました  
商標「高島ちぢみ」  
登録第5461250号